

平成25年第2回小松市議会定例会質問一覧
 (6月17日 1番 ~ 8番 ・ 6月18日 9番 ~ 16番)

※ 6月17日

No. 1

順番	質問者氏名	発言通告要旨
1	代表質問 自民党こまつ 灰田 昌典	1. 2期目の市政運営に当たって (1) 基本姿勢 (2) 副市長2人体制 (3) 民間投資を喚起する成長戦略 ① 地域における成長戦略としての公共投資の考え方 ② 公共工事の適正価格での発注と全体発注量の確保 2. 北陸の新都心「国際都市こまつ」 3. 北陸新幹線金沢開業に向けての取り組み 4. サイエンスヒルズこまつについて 5. 大和小松店跡地の活用策について 6. (仮称) こまつ・アグリウェイプロジェクト 7. スポーツ施設の機能強化について
2	代表質問 維新こまつ 浅野 清利	1. 市長選挙の結果について (1) 得票数、市民からの負託をどう受け止めたか 2. 2期目の抱負について (1) 北陸の新都心「国際都市こまつ」に向けた取り組みは 3. 財政基盤について (1) 2期4年間の財政見通しは 4. 「環境王国」推進のために (1) 「有機農業推進協議会」の発足について (2) 「食と農の教育条例」制定について

順番	質問者氏名	発言通告要旨
3	代表質問 みどりの風 杉林 憲治	1. 2期目のまちづくりについて (1) 10年ビジョン実現のためのまちづくりの方向性 (2) 大和小松店跡地の方向性 2. 定住人口、交流人口の拡大について (1) 少子化社会における雇用拡大と企業誘致の取り組み 3. 財政の健全化について (1) 経常経費削減と市所有の福祉、文化及び体育施設の統廃合は 4. 全国植樹祭について (1) 市の取り組みは (2) 緑の少年団の育成 5. 教育について (1) 小松市の小中連携について 6. 小松市は南加賀のリーダーである (1) 北陸新幹線金沢開業に向けて広域行政はますます重要になってくる
4	宮橋 勝栄	1. 姉妹都市締結40周年を控えたビルボード市（ベルギー）との新たな交流に向けて 2. フューチャーセンターの設立に向けて 3. 持続可能社会の実現に向けて一過疎地域の集落存続 (1) 集落の現状 (2) 集落の維持・再生策
5	井田 秀喜	1. 日本一の職員育成とは (1) 市民病院特別療養環境室について (2) 熊出没に関する広報について (3) 消防災害メールについて (4) 情報漏洩について 2. 防犯交通推進隊について 3. 私立高等学校授業料支援について

順番	質問者氏名	発言通告要旨
6	木下 裕介	1. 人口減少社会における小松市のあり方について 2. 公務員給与削減と職員の育成について 3. 栗津駅周辺整備について
7	一川 政之	1. 木場潟公園利用者目標 100 万人について (1) 路線バスの活用を (2) 園路の照明設置について 2. 『広報こまつ』について (1) 積極的な広告募集を (2) 保存性を高める工夫を
8	新田 寛之	1. 平成 25 年度まちづくり継続型予算について (1) 基本構想、基本計画と 10 年ビジョンの連動性 (2) 事務事業評価の情報公開

順番	質問者氏名	発言通告要旨
9	吉村 範明	1. 「環境王国こまつ」のこれからについて (1) 商品ブランド化の方向性について (2) 今後の6次産業化への取り組みについて 2. 「国際都市こまつ」に向けた産業振興について (1) 輸出貨物の拡充支援策について (2) ビジネスチャンス拡大支援策について (3) 免税店舗の創出について
10	浅村 起嘉	1. 予防接種費について (1) 任意風しん予防接種の申請状況と発生状況は (2) 子宮頸がんワクチン接種と検診について 2. 環境王国こまつ推奨商品について (1) 小松市の日本酒のさらなる活用を 3. 小中学校の少人数(35人)学級の拡大を (1) 小学校3・4年と中学校1年について (2) 今後について小松市の考えは 4. 航空機騒音に係る環境基準の一部改正について (1) 評価指標の時間帯補正等価騒音レベル(Lden)への変更に対しては
11	梅田 利和	1. 歌舞伎のまちこまつ (1) 歌舞伎のまちにふさわしい「れんが花道通り」の演出について
12	吉本慎太郎	1. 障がい者との「共生社会」の実現に向けて (1) 社会全体の意識改革が必要な中で本市の取り組み状況は (2) 障がい者の相談支援体制をより効率的にそして充実したものにするために「基幹相談支援センター」の設置を

順番	質問者氏名	発言通告要旨
13	高野 哲郎	1. 介護スタッフ人材確保の取り組みについて (1) 品川区の取り組みについて (2) 近い将来予想される介護職員不足に対しての市の対応は
14	片山瞬次郎	1. 環境王国と小松市の農業について (1) 環境王国と農地 (2) 環境王国と食の安全 2. オレンジプランを踏まえた認知症施策推進5カ年計画および 予防措置への取り組み 3. 胃がん予防対策（ピロリ菌対策）について 4. 「公共工事設計労務単価」の引き上げについて 5. 親子の読書運動と図書館の耐震対策について
15	川崎 順次	1. 広域連携連絡会について (1) 5テーマ政策について (2) 金沢市との連携 (3) 岐阜県高山市、白川村との連携について 2. 3月補正の国からの交付金の使い道 3. 企業誘致と市税収入について (1) 企業誘致 (2) 市税収入の落ち込みについて (3) 下水道事業の減少について

順番	質問者氏名	発言通告要旨
16	橋本 米子	<p>1. 市民生活と地域経済を元気にする地元産業の育成策について</p> <p>(1) 小松地域産材利用促進奨励金制度に住宅リフォーム助成制度を加え拡大策を</p> <p>(2) 公契約の品質向上の取り組みについて</p> <p>(3) 再生可能エネルギーの目標値の設定について</p> <p>(4) 栗津温泉「おっしょべ祭り」等への支援強化について</p> <p>2. 地方公務員の給与改定に関して</p> <p>(1) 給与改定で、市職員平均の削減額はどのくらいか</p> <p>(2) 「賃上げでデフレ脱却を」という動きに逆行するのではないか</p> <p>(3) 今回の給与改定は市長の英断でさけられなかったか</p> <p>3. 小松市社会福祉事業団5施設の指定管理者変更について</p> <p>(1) 福祉分野の施設をスポーツ系の施設管理公社に移行することに問題はないのか</p> <p>4. クローズアップ現代「子どもはどこへ消えた」について</p> <p>(1) 就学先不明の児童・生徒の対応策について</p> <p>5. 「非核平和宣言」にもとづく平和事業の推進について</p> <p>(1) 8月の平和祈念式典に中学生の派遣ができないか</p> <p>(2) 平和市長会議等に参加し、平和事業の推進を</p>